

## 『私を創ってくれた3つの作品』

スペースデザイン部会員 若松 美佐子

### 【作品 1】



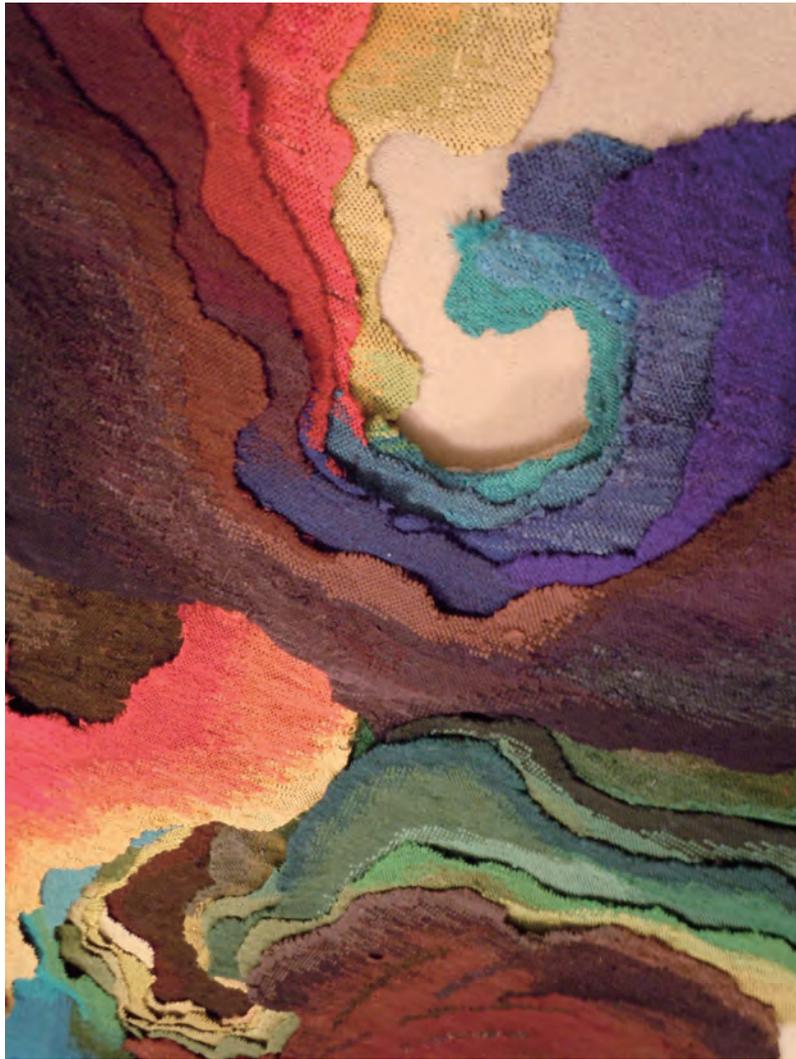
題名： Complication (葛藤)

制作年： 2011

サイズ： H280 x W130 x D5

素材： 絹布・麻糸

織物を、経糸と緯糸が様々な技法で交わり構成される四角い平面と認識していましたが、そんな平面に、ある意思を表すような有機的なエッジを持った形に仕上げ、更に時間の経過や様々な事象を盛り込みたいと願い何層かに重ねてみました。何かを想い、あがいている様子が表現できればと願いつつ。



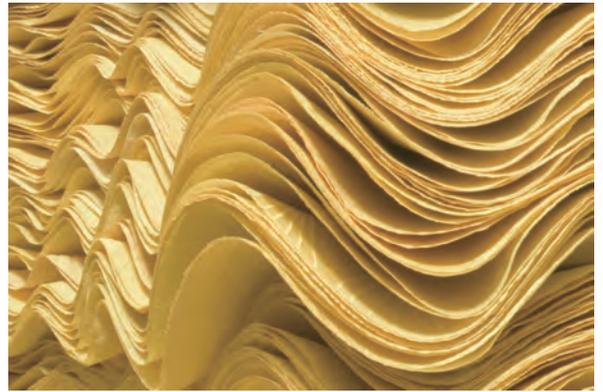
「Complication (葛藤)」部分

## 【作品 2】



題名： Undulation(うねり)  
制作年： 2019  
サイズ： H100 x W310 x D13  
素材： 絹布

糸や布を織る作品が多いですが、織機から離れて様々な素材を用いた制作も続けています。絹布をいろいろな加工することによって（私の意識の外で）どの様な表情を見せてくれるかを実験した作品です。現れたこの表情の中に表現しなかったことは、平和な日常の何気なく思う事柄の重なり連なりやむことのない時の流れ、“揺らめき”です。



### 【作品 3】



題名： Family II (家族)

制作年： 2021

サイズ： H195 x W260 x D5

素材： 絹布・麻糸・綿糸

コロナ禍となり、ぼっかりと空いた日々。世界の英知が、過去と未来を語る。

初めて聞く単語・初めて聞く事柄・初めて聞く状況 等々。

1回聞いたところで理解できない。

2回・3回と、必死に理解しようと努力する。

さー これからは と思った時に、意図することなく、何の躊躇いもなく私の手からすらすらと出てきました。

### 若松 美佐子 プロフィール

---

#### <職歴>

- 1974 大塚テキスタイル専門学校卒
- 1975 (株) アートセンター 入社  
手織・手編材料 製品の企画制作担当
- 2017 同社 常務取締役退職
- 現在 東京アートセンター講師  
東京 YMCA 福祉専門学校非常勤講師  
新制作協会会員

#### <グループ展>

- 1979 第1回テキスタイル展  
(以後銀座にて隔年に通算 20 回開催)
- 2002 日本全国裂織展

- 2001 ファイバーアート展Ⅰ  
ファイバーアート展Ⅱ (2003)  
(ワコール銀座アートスペース)
- 2004 新制作協会 初出品初入選
- 2007 日本現代テキスタイルアート展  
(日本・イラン・トルコ)
- 2010 新制作協会 会員推挙
- 2011 日本現代ファイバーアート展(日本)  
(’87より11回開催)
- 2012 第9回ウクライナ国際現代ビエンナーレ  
(ウクライナ)
- 2013 第6回 国際ミニアチュール展  
(ウクライナ)
- 2014 アメリカン タピストリー ビエンナーレ10  
(アメリカ)
- 2015 第17回 国際ミニアチュール展 (スロバキア)  
(’13第16回に参加)  
現代日本ファイバー スカルプチャー  
ミニアチュール展 (アメリカ)  
第9回 国際テキスタイル ミニアチュール  
ビエンナーレ (リトアニア) (’13に参加)
- 2016 第7回 国際ウクライナ ミニアチュール展  
(ウクライナ) (’13第6回に参加)  
現代日本ファイバー ミニアチュール展  
(サラマンカ・マドリード・ブラチスラバ)
- 2018 国際トリエンナーレ展 Art of Today  
(スロバキア) (’12・’15)
- 2019 ミニアート テキスタイル展 コモ  
(イタリア) (’06・’11)  
テキスタイルアート ミニアチュール  
(日本) (’10、’11、’13、’15、’17)  
ハンド モールディングⅡ (いりや画廊)  
(ハンド モールディングⅠ ’17 銀座美庵)
- 2022 第14回 国際テキスタイルファイバーアート  
ビエンナーレ展 (ウクライナ)

#### <個展>

- 2005 「CLOUD」(ワコール 銀座 アートスペース)
- 2007 「層奏」(ワコール 銀座 アートスペース)
- 2012 「まる・まる・まる」(銀座 画廊るたん)
- 2021 「さぁー これからは 」(入谷画廊)